

2020年度

公益社団法人

高知県診療放射線技師会定時総会

日 時 2021年 6月 13日 (日)

15:00 開 会

16:00 閉 会

場 所 高知図書館 4階 オーテピアホール
高知市追手筋2丁目1-1
TEL 088 - 823 - 4946

公益社団法人 高知県診療放射線技師会

◆ ◆ ◆ 総 会 資 料 目 次 ◆ ◆ ◆

開 会 の 辞

会 長 挨 拶

勤 続 25 年 表 彰

高知県診療放射線技師会学術奨励賞表彰

総会運営委員会報告

議 長 選 出

総 会 職 員 任 命

議 事

第 1 号議案 ①2020年度事業報告

②2020年度決算報告

第 2 号議案 2020年度監査報告

第 3 号議案 ①2021年度事業計画

②2021年度収支予算

第 4 号議案 その他

第 5 号議案 役員選挙

新 入 会 員 紹 介

閉 会 の 辞

※受 付 14 : 30

1. 会員の動向 (2021年3月31日現在)

新入会員 6名

氏名	勤務先
唐津 公一 (カラツ コウイチ)	近森病院
西田 和弘 (ニシダ カズヒロ)	近森病院
斎藤 諒太 (サイトウ リョウタ)	もみのき病院
(転入会) 見田 秀次 (ケンダ シュウジ)	高知大学医学部附属病院
(転入会) 山本 隆信 (ヤマモト タカノブ)	田野病院
(転入会) 足立 知史 (アダチ トモフミ)	白菊園病院

現在会員数

正会員 195名	賛助会員(団体) 7社
(名誉会員 1名含む)	

2. 表彰

日本診療放射線技師会地域功労表彰

14987	清水 雅明	高知赤十字病院
20708	岡林 正光	高知生協病院
24578	楠瀬 正哲	下司病院
25037	巴 昭彦	潮江高橋病院

高知県診療放射線技師会25年勤続表彰

39394	濱田 充子	細木病院
39619	川崎 幸治	高知赤十字病院
39956	高橋 和雄	北島病院

学術奨励賞

70268	一円 善史	高知大学医学部附属病院
-------	-------	-------------

3. 会議

【総会】

2020年6月14日 (総合あんしんセンター 大会議室)

【理事会】

- | | | | | |
|---|-------------|-------------|-----|------------------|
| ① | 2020年 4月27日 | (電子メール会議) | 19名 | (事業報告書と総会議案書の承認) |
| ② | 2020年 6月14日 | (本会事務所 会議室) | 17名 | (本年度事業計画の確認) |
| ③ | 2020年 8月22日 | (本会事務所 会議室) | 15名 | (地区企画事項の承認) |
| ④ | 2020年11月15日 | (本会義務所 会議室) | 12名 | (次年度事業計画の検討) |
| ⑤ | 2021年 1月22日 | (電子メール会議) | 19名 | (高知県学術大会の承認) |
| ⑥ | 2021年 3月14日 | (本会事務所 会議室) | 17名 | (収支予算書・事業計画書の承認) |

【常務理事会】

- ① 2020年 4月 7日 (本会事務所 会議室)
- ② 2020年 5月21日 (電子メール会議)
- ③ 2020年 7月 7日 (本会事務所 会議室)
- ④ 2020年10月 7日 (電子メール会議)
- ⑤ 2020年11月10日 (本会事務所 会議室)
- ⑥ 2020年12月 1日 (本会事務所 会議室)
- ⑦ 2021年 2月 2日 (本会事務所 会議室)
- ⑧ 2021年 3月 2日 (本会事務所 会議室)

4. その他、本会の動き

2020年	4月 8日	市民税免税申請 (高知市役所市民税課)
	4月14日	表彰委員会・期末監査 (潮江高橋病院)
	6月 6日	日本診療放射線技師会定時総会 (Web会議)
	6月17日	納税証明書申請 (高知県各局)
	6月23日	総合保健協会評議会(高知市)
	6月25日	事業報告書等の提出 (電子申請)
	10月13日	高知県感染対策研修会 (高知)
2021年	2月18日	高知県死因究明等推進協議会 (高知県庁)
	3月14日	高知県診療放射線技師学術大会(総合あんしんセンター)
	3月18日	次年度事業計画・収支予算書等の提出 (電子申請)

5. 文書、資料 (2020年4月1日～2021年3月31日)

発信文書

○2020年度理事会開催

年度予定に基づき理事にメール通知 (6回開催)

○委員就任、各委員会開催、その他

高放技No. 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 15,
16, 17, 18, 19, 20, 21, 22, 23, 24, 25, 26, 27

【総括】

本会は、公益社団法人認定等に関する法律を遵守し、定款に基づいて公益事業を行う法人である。本年度の事業内容について概要を以下に記す。

本年度は新型コロナウイルス感染症により主要な会議である理事会をはじめ、計画していた事業を予定通りに開催できなかった。また、6月の定時総会ではコロナ禍のため感染対策に万全を期して可能な範囲で事業活動をおこなうこととし、事業報告書と決算報告書の承認決議をいただいた。

7月中に各部地区会開催し地区企画を検討した。8月にはサーベイメータ校正講習会とフレッシュャーズセミナーを開催した。年が明けて3月には高知県診療放射線技師学術大会、MRI技術研究会等を開催した。

中四国医療技術フォーラムは次年度に延期され、がん患者への支援活動であるリレー・フォー・ライフは規模を縮小しWeb開催でおこなわれた。

漏洩線量測定については高知市保健所をはじめ、高知市の医療機関と、須崎市、仁淀川町、中土佐町、大豊町、安芸市、物部町等の医療機関へ測定員を派遣し、放射線安全管理に関する公益事業をおこなった。役員だけでなく会員各位に事業運営に協力頂きましたことを感謝いたします。

【診療放射線技術学の研究ならびに調査に関する事業】公1

高知県診療放射線技師学術大会の研究発表は5演題で、発表内容は、核医学、撮影技術、線量管理、超音波など、基礎的評価から実際の検査技術に関する研究・コスト管理も含め有意義な内容であった。また、学術大会の特別企画として、今年度立ち上がった高知県MRI技術研究会のセッションを開催した。アンケート調査報告、安全管理に関するシンポジウム、パネルディスカッション等、活発な意見交換がおこなわれた。

コロナ禍の中であったが、東部地区企画の整形外科分野の勉強会を感染対策に万全を期して開催した。また、第1回、第3回、第4回、第5回講習会は残念ながら開催できなかった。

1. 2020年度高知県診療放射線技師学術大会 参加者 36名 (内非会員 6名)

日時 2021年 3月 14日(日) 9:00～15:00
会場 高知市総合あんしんセンター 3階 中会議室
内容 演題発表、技師長会セッション、高知県MRI研究会セッション、
新修士課程説明会
役員配置 総合受付：○三好裕司、柳本禎久、菊地真司、萩野孝弥
総合司会：○佐々木俊一、山中こず恵、岡林史朗、板山和幸
設営本部：○藤田純二、中村伸治、秋田和宏
発表データ確認：○大川剛史
その他(会計等)：○足達麻衣

□プログラム

- 9:00～ 9:20 受付 (一般・座長・演者)
9:25～ 9:30 開会の挨拶 会長 巴 昭彦
9:30～10:30 一般演題 60分 座長 大川 剛史
1. 半導体PET装置におけるBPL法の有用性
高知大学医学部附属病院 放射線部 切詰 力斗
 2. マンモグラフィ装置における圧迫板の加重分布評価
高知大学医学部附属病院 放射線部 森本奈美子
 3. FPD、CRシステム感度の管理について
高知大学医学部附属病院 放射線部 一円 善史
 4. 嚥下造影検査におけるポケット線量計を用いた摂取介助者の被ばく線量
近森リハビリテーション病院 高橋 宏幸
座長 中村 伸治
 5. 皆さん、肝臓大丈夫ですか！？肝硬度測定SWE
四万十町国保大正診療所 大川 剛史
- 10:40～12:10 MRI技術研究会セッション 90分 司会 所谷亮太郎
テーマ「MRIの安全管理について」
1. アンケート調査報告「夜間MRI検査の実施について」 川崎 幸治
 2. シンポジウム
高知医療センターが取り組む安全管理 岡 雅輝
国立高知病院が取り組む安全管理 吉田 政弘
近森病院が取り組む安全管理 西田 和弘
 3. パネルディスカッション 座長 前田 知則
八百川 心
- 12:10～13:10 昼 休 憩

- 13:10～14:40 技師長会セッション 60分 司会 高橋 宏幸
1. 講演【人材育成心理学からのヒント】40分
講師 愛宕病院分院看護部長 岡本真知子 先生
 2. ディスカッション 20分
- 14:40～14:55 新修士課程説明会 30分 司会 伊東 賢二
修士課程「ヘルスケアイノベーションコース」について
- 14:55～15:00 閉会の挨拶 副会長 高橋 宏幸

2. 東部地区企画講習会 参加者 13名
- 日 時 2020年 9月12日（土）15:00～17:00
- 会 場 J A高知病院 5階 会議室
- テーマ 肩関節内視鏡的手術症例から分かる画像評価
- 講 師 J A高知病院 整形外科医 細川智司 先生

【放射線の安全管理及び放射線障害防止に関する事業】公2

放射線の安全管理と放射線障害防止に関する事業として、本会及び県下各施設保有のサーベイメータの校正に関する講習会を実施した。また、高知保健所を始めとする県下各施設の依頼を請け、法定の漏洩線量測定を行った。

1. 第2回講習会 [サーベイメータ校正] 参加者 10名, 7施設 9台
- 日 時 2020年 8月 8日(土) 15:00～17:00
- 会 場 高知市総合あんしんセンター2階 本会会議室
- 校正費 10,000円/1台 (会員以外の持込は20,000円/1台)
- 演 題 ¹³⁷Cs 標準線源を用いたサーベイメータ確認校正講習会
- 講 師 (株)住重アテックス

2. 漏洩線量測定

- ①2020年 6月 2日 高知市保健所
- ②2020年 6月 6日 安部病院
- ③2020年 7月 4日 クリニック土佐久礼
- ④2020年 7月18日 川村病院
- ⑤2020年 7月26日 大田口医院
- ⑥2020年 8月 5日 青山整形外科
- ⑦2020年 8月12日 津田クリニック
- ⑧2020年 8月13日 大柘診療所
- ⑨2020年 8月20日 鏡川病院
- ⑩2020年 10月10日 浦ノ内診療所
- ⑪2020年 11月26日 高知市保健所
- ⑫2020年 12月12日 クリニック土佐久礼
- ⑬2020年 12月19日 川村病院
- ⑭2021年 2月 9日 鏡川病院
- ⑮2021年 2月10日 青山整形外科
- ⑯2021年 2月20日 大田口医院
- ⑰2021年 2月24日 津田クリニック

3. 医療被ばく相談コーナー設置

○本会のホームページ上で、被ばく相談コーナーを常設している。

【診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業】 公3

新卒から新入職2-3年目の技師を対象としてフレッシューズセミナーを開催した。専門分野だけでなく、医療人としての基礎的知識としてマナー・エチケットや医療コミュニケーション、医療安全・感染対策を学ぶためのセミナーである。

また、本年度の技師長会は、愛宕病院分院看護部長である岡本眞知子氏を講師に迎え「人材育成」について講演していただいた。

1. フレッシューズセミナー 参加者 3名

日 時 2020年 8月 30日 (日) 10:00~16:40

会 場 高知市総合あんしんセンター2階 本会会議室

[プログラム]

10:00~10:10	開会式	13:20~13:50	被ばく低減
10:10~11:10	医療安全	13:50~14:50	感染対策
11:20~11:50	マナー・エチケット	15:00~16:00	気管支解剖
11:50~12:20	医療コミュニケーション	16:00~16:30	入会案内
12:20~13:20	昼休憩	16:30~16:40	閉会式

2. 技師長会

日 時 2021年 3月 14日 (日) 13:10~14:40 参加者36名

会 場 高知市総合あんしんセンター2階 本会会議室

1. 講演 人材育成心理学からのヒント

講師 愛宕病院分院看護部長 岡本眞知子 先生

2. ディスカッション

【会員の福利及び相互扶助に関する事業】

会員の相互扶助に関する事業として、診療放射線技師としての永年勤続者、本会の発展に多大な貢献がある者を表彰した。また、求人求職の対応としては本会ホームページに『求人情報』を常設し情報公開を行った。

1. 表彰委員会

委 員 高橋 正實、岡林 正光、楠瀬 正哲、清水 雅明

第1回 2020年10月 5日 (木) 本会会議室

2. 求人求職の対応

ホームページに掲載した。(2020年度掲載分 8件)

【その他本会の目的達成に必要な事業】

本会の目的達成に必要な事業として年6回の理事会を開催した。また、本会の事業を具体的に執行することを目的に常務理事会を開催した。更に、事業の周知と各地区の活動を円滑に実施するため各地区会を開催した。

本会の事業の広報と情報発信のため技師会だよりを毎月発行した。その他、本会ホームページの充実を図り、関連団体の会議に出席し連携強化を語り、放射線技術学の発展のため各種研究会の後援を行った。

1. 技師会だより

- 毎月発行した
- 地区活動の報告を掲載した
- 企画・学術教育・地区活動等、各部よりの文書を掲載した
- 会員からの投稿を掲載した
- 配布方法は、Eメール配信、郵送の2種類とした
- 会紙の内容を高放技ホームページ上で公開した
- リレーエッセイを連載した

2. 地区会

- 2020年 7月 3日 西 部 (C, D) 須崎くろしお病院
- 7月11日 中央西 (E, F, G) 健康カフェとりごえ
- 7月14日 東 部 (L, M) JA高知病院
- 7月27日 中央南 (H, I) 高知医療センター
- 7月31日 中央東 (J, K) 高知赤十字病院

3. 広報活動

- 高放技ホームページによる広報活動を充実した

4. サーベイメータ貸出サービス

- 件数 29件 延べ貸出日数 77日

5. 総会運営委員会

- 委員長 淵上伸一
- 委 員 廣瀬博文、池田憲昭、岡 雅輝、高橋良幸、大黒和樹

6. 選挙管理委員会

- 委員長 森 亮輔
- 委 員 西内恒太郎、建沼叡秀、今城健吾、横山 喬、崎村和範

②2020年度決算報告

第1号議案

別添の決算報告書をご参照ください。

監査報告書

令和 2 年度 監査報告

本年度の会務および会計監査を、令和 3年 4月27日 高知市総合あんしんセンター 2階 本会会議室に於いて実施した。

監査の方法および結果を下記の通り報告する。

記

1. 会務に関して

令和 2年度事業計画に基づいた会務の執行状況および議事録、回議書等、関係書類を監査した。

監査の結果、会務は適正に執行されており、各関係書類は正確に整理されていた。

2. 会計について

令和 2年 4月 1日から本会計年度における帳簿ならびに関係書類等財務処理業務を監査した。

監査の結果、会計帳簿は正確に記載され、関係書類は適正に整理保管されていた。

以上

令和 3年 4月 27 日

監事 清水 雅明 

監事 榎 正哲 

【総括】

令和3年度は、ワクチン接種等によりコロナ禍が終息し平常な生活に戻れることを、先ず、祈念すると共に、コロナ禍により職場等でリスクと危険を伴いながら勤務されている会員諸氏に敬意と感謝を申し上げます。

本会の事業もコロナ禍の影響は多大であり、昨年は中止せざるを得なかった事業が多くあったため、令和3年度には昨年中止した事業をもう一度実施に向けて計画したいと思います。

令和3年6月には、医師の働き方改革に係わる法改正により、診療放射線技師の新たな業務拡大が行われる予定です。この第2弾の業務拡大は、診療放射線技師の法的な資格更新を伴うため、厚生労働省は会員・非会員を問わず、診療放射線技師全員の受講を義務付ける『告示研修』を実施する計画であります。

本会は公益社団法人として、定款第3条に「診療放射線技師の職業倫理を高揚するとともに、医用放射線の安全利用に関する知識の普及啓発、及び診療放射線学の向上発展を図り、もって県民保健の維持発展に寄与すること」と定めていますので、診療の補助として診療放射線技師全員が新たな「医の業務」を実施できるように『告示研修』の開催に向けて積極的に尽力したいと考えています。

本会の目的は【公1】診療放射線技術学の研究ならびに調査に関する事業【公2】放射線の安全管理および放射線障害防止に関する事業【公3】診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業の公益3事業と、これ以外に会員の福利及び相互扶助に関する事業と、本会の目的達成のため必要な事業です。公益3事業を遂行するために必要な研修会、講習会、高知県診療放射線技師学術大会を開催し、サーベイメータ校正講習会や被ばく相談等を実施し、新人技師を対象としたフレッシューズセミナー、管理職を対象とした技師長会を開催いたします。

さらに、高知県死因究明等推進協議会に参画し、A iに関する診療放射線技師の役割と死因究明を推進する活動に協力いたします。

また、広報活動として、技師会だよりの発行と本会ホームページのより一層の充実を図り、その他会員の福利・相互扶助と、本会の目的達成に必要な事業を開催し、会員相互の連携を深め、高知県下の医療関連団体等との交流・連携を保ち、研究会等の後援活動にも積極的に協力してゆきます。

【診療放射線技術学の研究ならびに調査に関する事業】公1

診療放射線技師は医療従事者としての職務を全うするだけでなく、医療専門職として付加価値の高い画像情報の提供と、先進医療機器を駆使した常に進化する最新医療に対応するため、常に学び研鑽することが求められています。

本会は、日常業務および先進医療に対応するため学術大会及び各種講習会を開催し、一定水準以上の知識と技術を養い医療人としての資質向上を諮ると共に、新たに業務拡大される内容について技能の修得を目指し、もって県民の保健衛生の向上に貢献いたします。

また各種研修会の開催において、本会会員のみならず全ての診療放射線技師に門戸を開き、診療放射線技師全体の資質の向上を諮り、適切な医療を県民に提供できるように社会の要請に応えていきます。

○学術大会の実施

本会の定款第3条（目的）を達成するため、日常の診療放射線業務における創意工夫や、診療放射線学の研究の成果を発表し、最新の診療放射線技術、および装置に関する知識を深め、診療放射線学の向上発展と県民保健の維持発展に寄与することを目的に本年度も開催する。

○研修会・講習会の実施

診療放射線技師として必要な放射線技術及び検査技術と最新機器に関する講習会を開催する。また医師の働き方改革に伴うタスクシェアリングにおいて診療放射線技師のさらなる役割拡大が予想されるため、診療の補助として新たな業務に関する研修会を計画したい。

○調査活動

本県の診療放射線技師の実勢把握と職業意識の向上を目指すために様々な調査活動を行う。情報収集が必要な案件についてはアンケート調査等を実施し、学術大会にて報告する。

○その他

その他必要に応じて、診療放射線技術学の研究および調査に関する事業を実施する。

【放射線の安全管理および放射線障害防止に関する事業】公2

診療用放射線の安全管理に係る医療法施行規則改正(2020年4月1日施行)により、医療被ばく、正当化と適正化と線量限度、放射線の安全管理、線量管理、説明と相談等について正しい理解と適切な運用が求められています。法定の漏洩線量測定等についても、測定器の精度管理および放射線防護の方法等も含め周知徹底を行います。

また、放射線の被ばく低減、被ばく相談、放射線の安全管理に関する啓発活動等も診療放射線技師の専門分野として実施いたします。

○サーベイメータ校正事業

会員施設に限らず、県内施設のサーベイメータを対象として、住重試験検査株式会社技術者の指導のもとに各自で校正を行う。放射線の安全防護と放射線測定の正しい知識を習得し、正確な測定法を学び、正しく校正されたサーベイメータでの漏洩線量測定の意義を学習するために毎年1回実施する。

○漏洩線量測定の実施

会員施設に限らず、放射線機器使用施設の求めに応じて放射線の安全管理のために法定の漏洩線量測定を実施する。

○被ばく相談等の対応

県民の放射線に関する相談に本会事務所の電話およびホームページを使って対応する。また医療放射線の安全利用に関する知識の普及啓発のために、各種イベント(リレー・フォー・ライフ等)でも被ばくに関する相談コーナーを開設する。

○その他

本会の定款第3条(目的)を達成するため、放射線の安全管理および放射線障害防止に関する事業を必要に応じて実施する。

【診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業】公3

診療放射線技師はチーム医療の一員として患者中心の医療を目指し、資質向上と職業倫理を高揚し県民の保健医療の向上に貢献します。また、新たな業務拡大を担保するために厚生労働省が開催する告示研修について積極的に広報活動を行います。

新人教育ではフレッシュャーズセミナーを開催し医療人として必要不可欠な基礎研修を行います。また、管理職等を対象とした技師長会では、管理者の立場での交流と、人員育成や業務マネジメント等をテーマに会議および懇話会を開催します。

○フレッシュャーズセミナー

フレッシュャーズセミナーは、医療人としての基本的な資質と知識を身につけ、県民に対して安全かつ安心な医療を提供し、社会の要望に応じていくためのセミナーである。今年度は7月18日を予定しており、エチケットマナー学・コミュニケーション学・医療安全学・感染対策学、基礎解剖学および放射線防護学等を講義する。

○技師長会

放射線技術部門を管理する立場にある者、およびこれに準ずる役職者を対象に開催している会議である。日々の医療業務や管理業務で生じる課題等を主題とし、それぞれが培った知識と経験から、討論や意見交換をおこなう。この技師長会は、放射線技術部門の管理者（中間管理者を含む）としての能力水準維持と向上心を養うために毎年3月に開催を予定している。

○告示(義務)研修

医師の働き方改革におけるタスク・シフト/シェア告示研修について、基礎研修・実技研修の運用等について協力する。

○その他

本会の定款第3条（目的）を達成するため、その他必要に応じて、診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業を実施する。

【会員の福利および相互扶助に関する事業】

本会事業を行う上で会員相互の連携を強化するため福利厚生は必要不可欠な事業であり、地区ごとに事業を起案し、会員の相互協力のもと実行しています。また、求人求職活動については従来どおりホームページ上で紹介します。表彰に関しては表彰委員会の答申を受けて表彰および推薦を行います。

○表彰関連事業

叙勲、県知事表彰等の受賞候補者を推薦する。
勤続25年表彰を行う。

○求人求職に関する事業

ホームページで紹介する。

○レクリエーション

各地区会にて起案し、会員の相互協力のもと実行する。

○その他

【その他本会の目的達成に必要な事業】

本会の運営と活動を行うために常務理事会および理事会は欠かせない重要な会議であり、本会の定時総会の決定を受け、各地区会も順次開催して事業の展開をおこないます。

また、分かりやすい広報活動をめざし、情報公開と案内の手段としてホームページの益々の充実に注力します。さらに、漏洩線量測定等、環境測定のため、サーベイメータを必要に応じて医療施設に貸出しを行います。

その他の本会の目的達成に欠かせない事業について検討し、必要な行事についても積極的に参加協力します。がん対策の支援活動であるリレー・フォー・ライフにも参加協力します。

○理事会、常務理事会、各種委員会の開催

本会の定款第4条（事業）を推進するために、業務執行の決定機関として年4～6回の理事会を開催する。また、常務理事会は、本会の事業を具体的に執行することを目的に原則として毎月1回開催し、理事会の決定事項に従って事業執行にあたる。各種委員会は、本会を運営するために必要に応じて設置する。

○地区会・地区活動部会の開催

本会総会の後に各地区会員の開催希望日に合わせて各地区会を開催し、総会決定の周知と地区独自の計画を立てる。また、各地区の活動が円滑に進むよう、地区活動部会を開催する。

○技師会だよりの発行

本会事業の発信と記録、紙面上の交流の場として今年度も発行する。

○ホームページの充実

担当理事を増員して掲載内容をより充実させ、本会のすべての情報を閲覧できるように工夫したい。また、常に新しい情報を発信すると共に県民の被ばく相談等の窓口としての機能も果たす。また、賛助企業のパナーを作成し、ホームページリンクも実施する。

○サーベイメータ貸出サービス

会員を中心に無料でサーベイメータを貸出し、放射線の安全管理に役立てる。

○リレー・フォー・ライフへの参加

準備委員会から参加し事業の広報活動と集客に努める。

本会からは放射線に関するパネル展示や医療被ばく相談を行い放射線の安全管理に関する啓発をおこなう。

○全国会長会議、関連団体会議への出席、関連団体との連携強化

本会事業の充実、チーム医療の推進のため関連団体との連携強化に努める。

高知県死因究明等推進協議会の委員として出席し、高知県医療行政に協力する。

高知県総合保健協会の評議員として県民保健の維持発展に協力する。

公益法人日本放射線技術学会と連携を図り、県内でのセミナー開催等に協力する。

○各種研究会等の後援

診療放射線技術学の専門分化に対応するために各種団体の研究会を後援する。

○その他

2021年度収支予算

第3号議案

2021年度 収支予算書[正味財産増減計算ベース]

2021年 4月 1日から2022年 3月 31日まで

科 目	2021年度予算	2020年度予算	増減	内 訳							合計	
				実施事業等会計					その他会計			法人会計
				診療放射線技術の研究ならびに調査に関する事業	放射線の安全管理及び放射線障害防止に関する事業	診療放射線技術師の職業倫理の高揚に関する事業	共通	小計	会員の福利厚生事業			
I 一般正味財産増減の部												
1. 経常増減の部												
(1) 経常収益												
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
受取会費	1,350,000	1,440,000	▲ 90,000	230,000	90,000	190,000	180,000	690,000	100,000	560,000	1,350,000	
本年度会費 190×6000	1,140,000	1,230,000	▲ 90,000	210,000	70,000	170,000	130,000	580,000	100,000	460,000	1,140,000	
賛助会費	210,000	210,000	0	20,000	20,000	20,000	50,000	110,000	0	100,000	210,000	
事業収益	457,900	457,900	0	7,000	300,000	53,500	35,000	395,500	0	62,400	457,900	
広告収益	70,000	70,000	0	0	0	0	35,000	35,000	0	35,000	70,000	
事業受託費	387,900	387,900	0	7,000	300,000	53,500	0	360,500	0	27,400	387,900	
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
寄付金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常収益計	1,807,900	1,897,900	▲ 90,000	237,000	390,000	243,500	215,000	1,085,500	100,000	622,400	1,807,900	
(2) 経常費用												
事業費支出	1,085,500	1,125,500	▲ 40,000	237,000	390,000	243,500	215,000	1,085,500	0	0	1,085,500	
会議費	60,000	60,000	0	20,000	10,000	30,000	0	60,000	0	60,000		
旅費交通費	370,000	380,000	▲ 10,000	60,000	250,000	60,000	0	370,000	0	370,000		
通信費	63,500	60,000	3,500	20,000	20,000	23,500	0	63,500	0	63,500		
印刷製本費	197,000	210,000	▲ 13,000	67,000	60,000	70,000	0	197,000	0	197,000		
賃借料	100,000	100,000	0	0	0	0	100,000	100,000	0	100,000		
諸謝金	110,000	130,500	▲ 20,500	50,000	20,000	40,000	0	110,000	0	110,000		
消耗品費	50,000	50,000	0	0	0	0	50,000	50,000	0	50,000		
他団体との情報交流費	125,000	125,000	0	20,000	30,000	20,000	55,000	125,000	0	125,000		
広報費	10,000	10,000	0	0	0	0	10,000	10,000	0	10,000		
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
雑支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
管理費支出	722,400	772,400	▲ 50,000	0	0	0	0	0	100,000	622,400	722,400	
会議費	40,000	40,000	0	0	0	0	0	40,000	0	40,000		
旅費交通費	94,000	120,000	▲ 26,000	0	0	0	0	94,000	0	94,000		
通信費	90,000	100,000	▲ 10,000	0	0	0	0	90,000	0	90,000		
印刷製本費	80,000	80,000	0	0	0	0	0	80,000	0	80,000		
賃借料	90,000	90,000	0	0	0	0	0	90,000	0	90,000		
消耗品費	40,000	48,600	▲ 8,600	0	0	0	0	40,000	0	40,000		
他団体との情報交流費	44,600	50,000	▲ 5,400	0	0	0	0	44,600	0	44,600		
広報費	10,000	10,000	0	0	0	0	0	10,000	0	10,000		
事務局費	75,000	75,000	0	0	0	0	0	75,000	0	75,000		
税理士顧問料	54,000	54,000	0	0	0	0	0	54,000	0	54,000		
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
福利厚生費	100,000	100,000	0	0	0	0	0	100,000	0	100,000		
租税公課	4,800	4,800	0	0	0	0	0	4,800	0	4,800		
雑支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
経常費用計	1,807,900	1,897,900	▲ 90,000	237,000	390,000	243,500	215,000	1,085,500	100,000	622,400	1,807,900	
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2. 経常外増減の部												
(1) 経常外収益												
中科目別記載												
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用												
中科目別記載												
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一般正味財産期首残高	849,662	849,662	0	0	0	0	0	0	0	849,662	849,662	
一般正味財産期末残高	849,662	849,662	0	0	0	0	0	0	0	849,662	849,662	
II 指定正味財産増減の部												
受取補助金等												
・ ・ ・ ・ ・												
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
III 正味財産期末残高	849,662	849,662	0	0	0	0	0	0	0	849,662	849,662	

※一般正味財産期首残高及び一般正味財産期末残高は、法人会計欄に記載しています。

公 示

令和3年5月1日

(公社)高知県診療放射線技師会選挙管理委員会

委員長 森 亮輔

定款第10条および第11条に基づく令和3年・4年度の役員選挙について、
下記候補者の届出を受理したことを公示する。

25037	巴 昭彦 (潮江高橋病院)	〈立候補〉
25663	藤田 純二 (いずみの病院)	〈立候補〉
26540	中村 伸治 (近森病院)	〈立候補〉
29538	大野 貴史 (高知医療センター)	〈立候補〉
30600	見田 秀次 (高知大学医学部附属病院)	〈立候補〉
31906	北川 保浩 (島津病院)	〈立候補〉
32411	柳本 禎久 (栲原病院)	〈立候補〉
34410	板山 和幸 (木俣病院)	〈立候補〉
36383	岡林 史朗 (幡多けんみん病院)	〈立候補〉
36869	小笠原光孝 (高知赤十字病院)	〈立候補〉
37606	佐々木俊一 (高知大学医学部附属病院)	〈立候補〉
41659	澤本 和宏 (高知医療センター)	〈立候補〉
45355	足達 麻衣 (高知生協病院)	〈立候補〉
47067	所谷亮太郎 (高知大学医学部附属病院)	〈立候補〉
50013	別役 直彦 (いずみの病院)	〈立候補〉
52475	大川 剛史 (大正診療所)	〈立候補〉
53310	宮城 秀平 (J A高知病院)	〈立候補〉
62144	萩野 孝弥 (国立病院機構高知病院)	〈立候補〉
62508	林 憲司 (近森病院)	〈立候補〉
62681	秋田 和宏 (須崎くろしお病院)	〈立候補〉
	監 事	
14987	清水 雅明 (自 宅)	〈立候補〉
30541	高橋 宏幸 (近森リハビリテーション病院)	〈立候補〉

候補者数20名が定数20名をこえていないため、
令和2年度定時総会に上程し、総会の決議により決定します。